



Affiliated with The International Association of Y's Men's Clubs
Chartered : 10 May, 1961

東京むかでワイズメンズクラブ

THE Y'S MEN'S CLUB OF TOKYO-MUKADÉ "CENTIPEDE"

Office : Tokyo YMCA Toyoko Center
2-2-20 Toyo, Koto-ku, Tokyo, Japan

〒135-0016 東京都江東区東陽2-2-20
東京YMCA東陽町センター内
TEL 03-3615-5565

会 長 今井 武彦
副 会 長 森本 晴生
直前会長 城井 廣邦

2019年7月 ~ 2020年6月
国際会長主題 「より良い明日のために今日を築く」
アジア会長主題 「アクション！」
東日本区理事主題 「勇気ある変革, 愛ある行動！」
東新部部長主題 「心を尽くして青少年YMCAのために。」

書 記 鈴木 健彦
会 計 高津 達夫
担当主事 星野 太郎

2019年 7月本例会 (689回)

(強調月間 KICK OFF・Yサ・ASF・RBM)

今月の聖句

私たちは、苦難をも誇りとしている。苦難は忍耐を生み出す。
(ローマ手紙 5-3)

"More than that we rejoice in our sufferings, knowing produces endurance." (ROMANS 5-3)

野尻ファミリーキャンプに参加しよう！！

日 時 : 8月17日(土) ~ 19日(月)
場 所 : 東京YMCA野尻キャンプ

7月本例会

日 時 2019年7月16日(火) 18:30-20:30
場 所 東京YMCA東陽町センターTYISカフェテリア
会 費 1,500円

欠席は7月12日(金)までに高津会計までご連絡ください

7月 KICK OFF・Yサ・ASF・RBMについて

当クラブのキックオフは、6月29日開催の「下田会議」。今井会長が始動します。Yサは、ワイズがYMCAの「枝」であることの証。YMCAの事業・プログラムを支え、支援します。ASFは、YMCAに奉仕する人材の育成基金です。RBMは、ロールバックマラリアで、蚊帳を送る運動。
(高津 記)

HAPPY BIRTHDAY

13日 伊丹 節子 30日 今井みどり
結婚記念日おめでとう
該当者なし

7月本例会プログラム

準備	吉田 司
受付	高津 達夫
司会	伊丹 一之
会長	今井 武彦
開会点鐘	一同
ワイズソング	一同
ゲスト・ビジター紹介	司会
会長就任式	司式 長谷川正雄
今月の聖句・感謝	星野 太郎
楽しい食事	
部長公式訪問	東新部部長 小川 圭一
今期(2019-2020)の活動	会長 今井 武彦
強調月間アピール	高津 達夫
ハッピーバースデー・結婚記念	司会
スマイル	鈴木 健彦
諸報告	各担当者
閉会挨拶	副会長 森本 晴生
閉会点鐘	会長 今井 武彦

2019年6月の記録 (*累計は期初からの24累計)

会 員 出 席 状 況		メーキャップ記録 名		スマイル	18,000 円
正 会 員	13 名	出席(メネット)	0 名	鈴木健彦 5/28 第二例会	BFポイント 現金累計 0 円
功 労 会 員	0 名	出席(コメット)	0 名	野澤寛枝 6/25 第二例会	切手累計 0
在 籍 者 数	13 名	出席(ゲスト)	0 名		
出席(正会員)	10 名	出席(ビジター)	0 名		リングプル 累 計 607.98 Kg
出席(功労会員)	0 名	例会出席総数	10 名	6月出席率 12/13 92%	むかで基金 今月分 18,000 円

会費振込先 みずほ銀行 亀戸支店 (普通) 3013071 東京むかでワイズメンズクラブ

6 月 本 例 会 報 告

6月本例会(第688回)は、18日(日)午後6時30分から東京YMCA東陽町センター1階TYISカフェテリアで開催されました。司会は、星野太郎君、城井廣邦会長の点鐘で開会、一同でワイズソングを歌い、メンバーだけの例会となりました。今月の聖句と感謝も司会の星野君が行い、食事となりました。

6月の例会プログラムは、城井会長の1年間の活動の評価と、今井次期会長の2019-2020年度の抱負を語る事になっていました。しかしながら、2016年10月の病気から久し振りに例会に出席された森本晴生君に、まず、お話を伺いました。【写真右】

森本君は2016年10月、九州・福岡に出張中にホテルで倒れ、救急病院でクモ膜下の手術を受け、その後リハビリをしつつ、自宅のある東京に戻ってからも再度発症し、現在もリハビリ中です。病名は「脳底動脈瘤によるクモ膜下出血」です。



福岡の病院で、1ヶ月半過ごし、東京に戻り、東京の大病院で治療を継続しつつ、仕事にも復帰しました。最初の治療が早期に対処できましたので、手術後も回復が早く、リハビリも順調に励み、東京に戻ることが出来ました。しかし、翌年(2018年)正月に2度目の「クモ膜下出血」を発症し、2度目の手術を受けました。奥様やお嬢様ご家族の献身的な看病と、本人の飄々とした不屈の精神で、画期的な回復の道を歩みつつあります。病気が病気だけにまだ、気が抜けない状態ですが、例会に出席できるまでのリハビリ努力です。リハビリに専念し、食生活に注意をし、治療を続けているとのこと。森本君が回復され、元気になられことは、メンバー一同、喜びです。根気をもってリハビリに励み、クラブ活動への復帰をお願いします。森本君本人のリハビリ奮闘記を3ページに掲載します。

今年度の評価は、城井会長から、2年間の会長について、総括されました。勉強になったことは、頭で描いたイメージと実績に開きがあったと感じている。思い描いたことの30%位いしか達成できなかったと感じています。常に何をなすべきかを考えていた。シニアY・Y・Yキャンプを含め、常に新しいプログラムを考えていた。頑張れば頑張るほど、忙しくなり、仕事が増えてきた。身体の限界、心の限界を教えられた。新規メンバーの確保も、3人がもう一歩のところまで来た。メンバー確保のために、むかでクラブ特有のシステムを考え、メンバーを増やしたい。また、クラブ活動の課題であるファンド作りも再構築したい。

続いて、今井次期会長から、来期に向けて、熱い思いが語られました。特に、活動プログラムと、会計のバランスについて厳しい指摘がなされました。2019-2020年度の活動については、29日(土)の下田会議(キックオフ・ミーティング)で意見交換を致します。【写真=例会後撮影】



出席者:城井、櫻井、神保、伊丹、吉田、森本、長谷川、
今井、高津、星野 (高津 記)

「川口こども食堂」報告

教会建築のため、お休みしていた川口子供食堂が、教会建築が完成したので、6月18日(火)17:30から1年振りに開かれました。参加者は子供12名、付き添い4名、スタッフ6名でした。第1回目のメニューは東京むかでワイズメンズクラブが提供したカレーにトンカツを載せたカッカカレーでした。お代わりをする子供達が続出でした。当面は隔週で開催予定ですが、いま賄いスタッフのボランティアを募集していて、スタッフがそろった時点で毎週開催する予定だそうです。(鈴木 記)

四ツ谷駅前寄席から弦巻街中寄席へ

四ツ谷駅前寄席から弦巻街中寄席へ企画転換。
皆様に好評だった四ツ谷駅前寄席が、色々な事情があり世田谷の弦巻の住宅街の一角に移転しました。只今、オーナーの野澤寛枝ワイズが体調を崩し検査中です。
元気になったら、まず、地域の方々15~20名の参加が見込める状況になったら、「弦巻寄席」を開催する予定で準備に入りました。

地元の皆様から寄席を開催してほしいとの要望があった背景もあり、大いに期待が持てます。東京むかでワイズメンズクラブとして、地域に貢献する社会活動として、次の開催へ向けて野澤ワイズを支援しています。期待してお待ちください。(城井 記)

6 月 第 二 例 会 報 告

6月第二例会は、25日(日)午後6時30分から東京YMCA東陽町センター1階TYISカフェテリアで開催されました。主な協議事項は下記の通り。

① 7月号ブリテン

編集担当、原稿担当、締め切り、印刷会の日時の確認

② シニアY・Y・Yキャンプの会計報告を承認

③ 下田会議(キックオフミーティング)の確認

日時、打合せ内容などを検討。

出席：城井、神保、長谷川、鈴木、今井、星野、伊丹、
高津 (高津 記)

第22回 東日本区大会報告

第22回東日本区大会は、2019年6月1日(土)・2日(日)、国立オリンピック記念青少年総合センターにおいて、390名の参加者を得て、東京サンライズクラブのホストで開催されました。

13時よりのバナーセレモニーでは、東新部の先頭に神保伊和雄部長、クラブ2番目に東京むかでのバナーを掲げる今井武彦次期会長が登壇しました。開会式では、宮内友弥理事(東京武蔵野多摩)が開会を宣し点鐘、ワイズソング、ホストクラブ会長の歓迎挨拶、来賓挨拶。メモリアルアワーでは、前日(5/31)に99歳で昇天された富田鈺次君(東京世田谷)が紹介され、黙祷を捧げました。



【写真＝バナーを掲げる今井次期会長】

「東日本区アワー1」では、神保部長が東新部の活動報告をしました。奈良傳賞は大沢英二君(甲府)と十河弘君(宇都宮)に贈られました。



今大会のテーマは『つなごう、平和への道しるべ』。それにふさわしい記念講演として、歴史研究家・森重昭氏【写真左】による「もうひとつのヒロシマ、灯籠流し」が行われました。森氏は、2016年5月に現

職米大統領として初めて広島を訪れたオバマ大統領に抱擁されたことで有名です。

晩さん会は18時30分より、レセプションホールに会場を移して行われました。最初に今年度チャーターした東京町田スマイリングクラブと、設立総会を済ませた横浜つるみクラブが紹介されました。山田敏明次期理事(十勝)の乾杯で会食となり、和気あいあいのうちに旧交を温め、東西交流の場にもなりました。

翌日は、日曜礼拝に続いて「東日本区アワー2」が行わ

れました。最初に震災・災害報告が清水弘一君(石巻広域)から行われ、引き続き事業主任報告と表彰になりました。むかでから出ている伊丹一之会員増強事業主任も壇上に上がり、報告と表彰を行いました。

今期のむかでクラブの表彰は次の通りです。CS献金達成賞、ASF献金達成賞、FF献金達成賞、EMC-M部門努力賞(新入会員2名獲得)、EMC-M部門クラブ紹介パンフレット作製賞、EMC-C部門出席率優秀賞(94%)、BF献金達成賞、TOF献金達成賞、RBM献金達成賞、YES献金達成賞、全献金達成クラブ、ロースター広告協力クラブ。

理事引継ぎ式では、青木一芳元国際会長(千葉)の司式で、宮内理事から山田次期理事に引き継がれました。【写真右】次期の第23回東日本区大会は、2020年6月6日にホテル日航ノースランド帯広において開催されます。



(伊丹 記)

参加者：伊丹、今井、櫻井、神保、高津、長谷川、星野、
吉田

DBC参加者：大野勉、山田滋己(神戸ポート)

入院と退院と (1) 森本晴生

入院した経験がなかったので、長期入院して治療を受けるということを具体的に予想したことがありませんでした。ところが、2016年10月に福岡市で開催された某協会の総会に出席し、閉会後に今までに経験したことのないような不快感に襲われました。風邪ではない、消化不良ではないし、打撲でもない、等と今までに経験していたことを思い出しているうちに意識不明になり、救急車で福岡市内の病院に搬送手術入院しました。

病名は「くも膜下出血」でした。後で医師からの説明では、この病気で救急搬送されたとき、入院後にそのままになる場合、退院できても後遺症がある場合、ほとんど後遺症がなくて退院する場合があるそうで、私は幸いにして最後のパターンだったようです。

1か月で退院許可が出て、家族に付き添われて、新幹線で帰京しました。東京では自宅から便利な近くの大学病院を紹介されました。

福岡の病院で、退院前に、医師から再発することはないといわれ、東京に戻ってから、東京の病院に3か月ごとに通院することになりました。通院しても「その後どうですか？」と担当医師に聞かれるような状態でした。もし具合が悪くなったら、この病院に入院したいと述べ、医師から「いつでもどうぞ」と返事をいただきました。(以下次号)

会 長 通 信

7月から「むかでクラブ」会長になりました今井です。よろしくお願いたします。

私は、2001年9月に元むかでクラブメンバー故山口宗樹氏の紹介で入会しました。

2006-2007年に会長(当時クラブメンバー数19名)、次に2007年から前期まで、足掛け13年間、クラブ会計を担当してきました。

私は、先日の教会礼拝の牧師の説教で引用された話をお伝えしたいと思います。

子供たちに「雪が解けると何になるか？」との問いに対し、高校生は「水になる」と全員が回答しました。同じ質問を幼稚園児にしたら「春になる」、「花が咲く」、「お父さんが忙しくなる」その他色々な回答があったそうです。そして最後に一人の園児が「水になる」との回答をしたそうです。

私たちは、年を経るに従い、固定的な観念に囚われやすいものです。年を経るに従い、私たちは「社会的常識」中で物事を考えがちになります。

しかし、私たちの「むかでクラブ」のこの1年は、この幼稚園園児のように固定観念にとらわれず、自由な発想に基づきクラブ運営がなされることを祈念しています。

(今井 記)

< 7月の予定 >

2日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会

2日(火) 多摩みなみ・7月本例会

9日(火) 東京・7月本例会

11日(木) 東京センテニアル・7月本例会

16日(火) 東京むかで・7月本例会

17日(水) 東京町田スマイリング・7月本例会

19日(金) 東京世田谷・7月本例会

23日(火) 東京むかで・第二例会

27日(土) 東京町田コスモス・7月本例会

< 8月以降の予定 >

6日(火) 東京むかで・ブリテン印刷会

17-19日(土-月) 野尻ファミリーキャンプ(野尻湖)

日本時間:13時集合

18日(日) 東京むかで・8月本例会(野尻キャンプ)

24日(土) 東京YMCA夏まつり(東陽町センター)

27日(火) 東京むかで・第二例会

東京YMCAニュース

◆第22回東京YMCA会員芸術祭ご協力に感謝!

今年も皆さんの力作が展示され大好評でした。47名から70作品の出展があり、6/24~29日の一週間、東陽町センターで展示されました。今回はシニアY・Y・Yキャンプでの大作も展示され、キャンプのアピールもできました。

受付でご奉仕くださった皆さんもありがとうございました。そして出品くださった長谷川さん、高津さんご夫妻、野澤さん、シニアY・Y・Yキャンプにご参加の皆さん、芸術祭を豊かにしてくださいました。感謝。

◆東京YMCA夏まつり

今夏も恒例の「夏まつり」が開催されます。今年も皆さんのご参加とご協力をよろしくお願いたします。当クラブは「かき氷」を予定しています。

【と き】2019年8月24日(土)

【と ころ】東京YMCA東陽町センター

◆第730回東京YMCA午餐会

図形音符(英語訳:shape notes)とは、19世紀初頭アメリカで考案されたもので楽譜を読みやすくする為に一つひとつの音符を違う形で示した音楽教育の手段です。図形音符の発展と衰退はアメリカの歴史と文化に強く結びついています。今回はこの背景をもとに図形音符の誕生から近年の復活に至るまでの話を致します。また、最後は皆で歌って体験してみましょう。

【テーマ】「図形音符の歴史とアメリカ文化の背景」

【卓話者】Tim Cook氏(医療創生大学英語教授)

【と き】2019年9月5日(木) 12:00~13:30

【と ころ】東京大学YMCA(南北線 東大前駅0分)

【参加費】3,000円(昼食つき)

【申込み】賛助会事務局 sanjo@tokyoymca.org

TEL:03-6302-1960

(星野 記)

6 月 会 計 報 告 他

1. 月間収入・支出合計 期間 6/1~6/31

口座名	月間収入額	月間支出額
一般口	20,000円	41,770円
ファンド口	18,033円	123,896円

一般口主要収入 ファンド事業費補填 20千円

一般口主要支出 例会弁当代 13千円

こども食堂支援金 20千円 図書カード 5千円

ファンド口主要収入 6月例会スマイル 18千円

(今井 記)

2. リングプル 6月預かり

協力者名	重量	協力者名	重量
長谷川正雄	620g	今月合計	607.98kg

(神保 記)

編 集 後 記

6月25日の第2例会、29日の下田会議からブリテン編集と、文字が十分に見えませんが、今井キャビネットがスタートしました。むかでクラブは、今期も色々のプログラムを行います。

(高津 記)